



浜松市

報道発表

**浜松ウエルネスアワード 2025 受賞者決定
および表彰式の開催について**

本市では、「ウエルネスシティ(予防・健幸都市)」の実現に向け、浜松ウエルネスプロジェクトの推進に大きく寄与し、他の企業や団体等の模範となるウエルネス・ヘルスケアに資する事業や取組を「浜松ウエルネスアワード」として表彰しています。

2024 年 12 月 18 日から 2025 年 1 月 31 日までの間に募集した「浜松ウエルネスアワード 2025」には、市内の企業又は団体から、市民の健康寿命の延伸や市民の健幸の推進に関する「市民健幸部門」に 13 件、企業・団体の健康経営の実践に関する「健康経営部門」に 9 件の応募がありました。

この度、選考委員会の審議を経て、各部門の受賞者が下記のとおり決定しました。

また、「浜松ウエルネス大賞」及び「優秀賞」の表彰式を、3 月 21 日の「浜松ウエルネスフォーラム 2025」において行いますので、是非取材をお願いします。

記

1. 選考結果**(1) 市民健幸部門: 13 件****【浜松ウエルネス大賞】**

➤ 株式会社 Active

事業名: 健康運動実践指導者による、エイジフレンドリー補助金を活用した「転倒・腰痛予防トレーニング」の実施

【優 秀 賞】

➤ 株式会社杏林堂薬局、社会福祉法人聖隷福祉事業団保健事業部

事業名: はままつスマイルベーカーリープロジェクト

➤ 佐鳴湖ノルディック・ウォーク健歩会

事業名: 浜松市の健康寿命の向上

【奨 励 賞】(五十音順)

- ・ 株式会社静岡第一興商浜松支店
- ・ スズキ(株)スズキアスリートクラブ
- ・ 社会福祉法人聖隷福祉事業団保健事業部
- ・ 株式会社 TOMORUN
- ・ 中北薬品株式会社浜松支店
- ・ フィットネス&スパ NiceBeaT 浜松
- ・ 明治安田生命保険相互会社浜松支社
- ・ 医療法人社団わくわく会わくだ歯科



(2)健康経営部門:9 件

【浜松ウエルネス大賞】

- ローム浜松株式会社

【優 秀 賞】

- 株式会社杏林堂薬局
- スズキ株式会社

【奨 励 賞】(五十音順)

- ・ 株式会社エコム
- ・ ソフトプレン工業株式会社
- ・ ティップネス浜松葵東
- ・ 常盤工業株式会社
- ・ 株式会社トレードトラスト
- ・ 医療法人社団わくわく会わくだ歯科

2. 表彰式

各部門の「浜松ウエルネス大賞」及び「優秀賞」受賞者には、「浜松ウエルネスフォーラム 2025」で実施する表彰式において市長から表彰状を授与します。

➤ 浜松ウエルネスフォーラム 2025 の概要

日時:令和 7 年 3 月 21 日(金)14:00~17:20(表彰式 14:05~14:20)

会場:グランドホテル浜松 2F 鶴の間

HP :<https://www.hamamatsuwellnesslab.jp/>

3. その他

「浜松ウエルネス大賞」及び「優秀賞」の取組内容及び講評は別添参照

参考 受賞の取組み内容

1 市民健幸部門

【浜松ウェルネス大賞】

株式会社 Active

事業名:健康運動実践指導者による、エイジフレンドリー補助金を活用した「転倒・腰痛予防トレーニング」の実施

内 容:高齢労働者の労働災害防止に焦点をあてた取組み。事前に企業を訪問し、従業員の問題に即したトレーニングプログラムを提供している。

【講評】

従業員への事前ヒアリングに基づいてトレーニングプログラムを作成していることは、従業員の実際のニーズや課題に合わせたプログラムを提供でき、効果的であることから、高く評価できる。さらに、複数回の実施を通じて、対象者により適したプログラムへと柔軟に対応していることがよい。高齢労働者の健康に着目したことは、高齢化社会に即した取組であり、労働力の維持と生産性向上だけでなく、生活の質の向上にもつながるため、市民の健康に広く資するものといえる。

【優 秀 賞】

株式会社杏林堂薬局、社会福祉法人聖隷福祉事業団保健事業部

事業名:はままつスマイルベーカリープロジェクト

内 容:市民の健康課題解決に向けて、各社の管理栄養士がベーカリー商品開発を行う企業連携プロジェクト。「よく噛んで食べる」「減塩」「朝食欠食」などをテーマにした。

【講評】

市民の健康課題の解決のために、異なる組織が共同で商品開発に取り組むことは、市民の健康課題に対してより包括的かつ効果的な解決策を提供できる等のメリットとなる点で高く評価できる。また、商品テーマを、市の健康増進計画から設定しているため、地域の健康課題に直結するものとなっている。さらに、市民に身近な店舗で販売され、誰もが容易に購入できるという点もよく、今後もさらなる展開が期待される。

【優 秀 賞】

佐鳴湖ノルディック・ウォーク健歩会

事業名:浜松市の健康寿命の向上

内 容:生涯自分の足で歩くこと、佐鳴湖を基盤とした地域貢献活動を行うことを理念とし、佐鳴湖畔でのノルディック・ウォークや近隣への外出活動を実施。

【講評】

週 4 回という高頻度の活動に加え、安定した参加者数を維持しており、活発に活動を展開している。歩くことによる身体機能の維持・向上だけではなく定期的な外出活動は、他者との交流機会を増やし社会的フレイルの予防にもつながる。さらに、工場見学や文化施設訪問など、生涯学習を意識した外出先を選定している。これらの活動は、高齢者の心身の健康を総合的に支援し、健康寿命の延伸に貢献している。

2 健康経営部門

【浜松ウエルネス大賞】

ローム浜松株式会社

内 容:独自のストレス改善モデルを構築し、高負荷下でも適度なストレスを維持。2年連続で高ストレス職場ゼロを達成。

【講評】

ストレスチェック集団分析を行ったうえで、ストレスに対する非常にユニークな切り口で「ローム浜松のストレス改善モデル」を構築している。2年連続の高ストレス職場ゼロという結果は、取組みの成果によるものであり、狙った成果が出ていることから高く評価できる。また、モデルの目指すべき方向性について、講習会という形により社員への共有が図られており、目的に結び付けて施策の展開がなされている。コミュニケーションづくりが上手くできており、社内環境そのものを作っていくことに努力している点でも評価できる。

【優 秀 賞】

株式会社杏林堂薬局

内 容: 健診データの管理システム導入、PHRアプリの活用、それらを通じた高血糖対策と健康情報の発信を実施。

【講評】

自社の健康課題を分析し、糖尿病予備群の人数を減らすことにターゲットを絞ったうえで、特に「健診データ管理システムの導入」、「PHR アプリのインストール推奨強化」に取り組み、従業員への効果的なアプローチが可能な環境を整えている。さらに分析結果や PHR アプリ登録率といった具体的成果を挙げている点も高く評価。システム導入によって、より効果的に投資につなげることができている。さらに、糖尿病予備群を課題としてアプローチしている点も、県西部は高血糖の方が多いという地域の特性にも資するものである。

【優 秀 賞】

スズキ株式会社

内 容: 生活習慣病対策やプレゼンティーズムの改善による生産性向上を目指している。また、介護復職率改善など、働きやすい環境づくりに注力。

【講評】

取組内容は総合的であり、重要な施策がほとんど盛り込まれている。多様な施策を実施し、特にアスリートクラブの選手から運動指導を受けることが出来るという強みを生かし、社内の運動習慣アップに取り組み、運動習慣がある社員の割合が増加しているといった個別施策に対する定量的な成果も見られる。また、自社の健康経営の KPI として業務パフォーマンス指標を挙げ、数値の改善が見られる点も高く評価できる。

